

地域と歩む



シルバーおいらせ



互助会会員研修旅行 岩手県盛岡市「盛岡手づくり村」にて

臨時職員	主査	業務係長	総務係長	次長兼業務課長	事務局長	監事	理事	常務理事	副理事長	理事長							
橋本誠一	小向理美	山内寿幸	小柴美也子	田嶋裕行	小山内真由美	山本廣志	久保田良一	村井真知子	半田和男	西舘勇男	川口忠志	川口栄子	藤ヶ森利昭	橋本義隆	佐々木和	佐々木勝美	吉田紀美男



明けまして
おめでとうございます
本年もよろしく
お願いいたします



年頭にあたり

理事長 吉田 紀美男

新年明けましておめでとうございます。会員の皆様並びに関係各位におかれましては、健やかな新年をお過ごしのこととお慶び申し上げます。

旧年中は、シルバー人材センターの事業に対しまして、心温まるご支援とご理解を賜り厚くお礼申し上げます。経済活動が回復傾向にあった令和六年度は、シルバー人材センターの会員もコロナ以前の三百人程度まで回復し、それに伴って事業実績も伸びてきております。ひとえに会員の皆様、関係各位のご努力の賜物と深く感謝しております。

新たな年を迎えるにあたり、シルバー人材センターの更なる発展のため、特に意を用いて取り組みたい事について三点ほど申し述べたいと思います。

一点目は、「猛暑日等の体調管理」です。昨年度は、作業に著しい支障をきたす真夏日のような日々が何日も続き、体調管理が心配されました。今年も熱中症アラートが発出される気温三十五度以上になることが予想される場合は、午前中で作業を切り上げる。定時になったら、作業班毎に健康観察を実施し、体調が優れない会員がいる場合は、涼しい場所に移動し、体を冷やす等の処置をしたり、必要に応じて、病院を受診したりする事を励行したいと思えます。

二点目は、「人と接する際のマナー」です。シルバー人材センターの仕事は、「人が相手の商売」でもあります。初対面の印象が、その後の人間関係に大きな影響を与えます。会員同士でも、発注者に対しても、言葉遣いや身だしなみ、笑顔を大切にしたいものです。

三点目は、「会員拡大の環境整備」です。シルバー人材センターの魅力を伝える活動を積極的に実施し、会員を一人でも増やす取り組みをしていきたいと思います。そのため、入会説明会の工夫や各種イベントでの勧誘の励行に積極的に取り組んでいきたいと思えます。会員の皆様にもご協力をお願い致します。

結びに、会員の皆様と関係各位のご健勝とご多幸を祈念し、年頭の挨拶とします。

【年男・年女】

私たち

巳年生まれです

皆様お元気で

新年をお迎えのこととお慶び申し上げます



【六戸町】

高 館 巳代治 ・ 山 本 廣 志
久 保 田 さつ ・ 田 中 忠 次 郎
類 家 弘 子

【おいらせ町】

内 立 啓 巳 ・ 蛭 原 實
小 笠 原 キ ヨ ・ 寺 口 勝 枝 子
中 村 稔 ・ 豊 野 ひ ろ
田 端 勉 ・ 大 屋 不 美 吉
木 村 健 二 ・ 川 口 優 子
上 野 勝 彦 ・ 川 口 忠 秋
小 林 俊 雄 ・ 菊 谷 兼 美
小 向 キ エ

(順不同・敬称略)

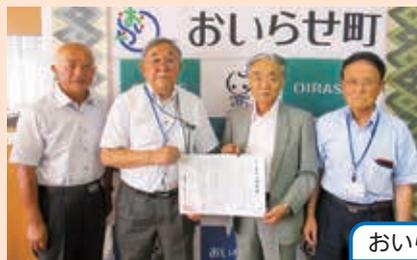
【巳年】 巳年生まれの人には、辛抱強く粘り強い性格を持つとされています。努力を惜しまず最後までやりぬくため、取り組んだことが実を結ぶことも多いでしょう。また、常に冷静沈着で頭の回転も速く、臨機応変に動くことができます。トラブルが起こっても淡々と処理できるのでとても頼りがいがあります。

当センターも、このような皆様方のお力添えいただいておりますことに感謝し、今後ますます発展できるよう努めてまいります。

当センター構成町(おいらせ町・六戸町)の町長と面談

8月7日に六戸町の佐藤町長、8日においらせ町の成田町長のもとへ理事長・副理事長・常務理事及び事務局長が訪問し、日頃のセンター運営へのご理解とご協力に感謝をお伝えしました。また、「地域社会に貢献するシルバー人材センターの決意と支援の要望書」を手渡し、更なる支援を要請してまいりました。

それぞれの町長から、センターへの期待と激励のお言葉を頂戴しました。



おいらせ町



六戸町



～安全・適正就業全国統一スローガン「安全は 無理せず 焦らず 油断せず」～

当センターの安全・適正就業委員会は、会員の皆さんが健康で安全に就業できるよう事務局職員と連携し、各種講習会の開催や就業先のパトロールを行い、事故防止対策について検討会等を実施しています。

★5月21日【刈払機操作講習会】 50名参加



※当センターでは毎年、講師を招いて、除草作業を安全に行えるよう、機械の仕組みや取扱方法等を学んでいます。

★7月8日【植木剪定講習会】 9名参加



※知識と技術の向上、また、需要の多い剪定作業における後継者育成を目的として、就業経験の長い会員さんからの実技指導を交えた実践講習を行いました。

★6月14日・9月18日
【安全適正就業委員会・安全パトロール】



※事故撲滅にあたり、事務局・会員双方の安全就業に対する意識向上を図るために実施しています。

★9月24日【安全運転講習会】 10名参加



※近年、高齢ドライバーの交通事故が多発しております。運転マナーや交通ルールを再確認するために開催しております。

令和6年度事故発生状況(令和6年11月30日現在)

種別	発生日	状況
物損事故	7月22日	車ガラスの破損
物損事故	8月5日	車ガラスの破損

《安全・適正就業委員会からのお願い》

今年度は除草作業中の飛び石により2件の物損事故が発生しました。繁忙期には仕事をこなすことに意識が集中し、安全意識がおろそかになりがちです。そういう時こそ気を引き締め、事故防止に努めましょう。

また、近年は気象条件の厳しい中で作業することが増えました。当委員会においても状況に応じた就業体系を模索してまいります。自身の体力を過信せず、体調の不安を感じた際は無理をしないようにしましょう。スローガンである「安全は 無理せず 焦らず 油断せず」を心がけて就業してください。

～普及啓発スローガン「シルバーに 任せて安心 生き生きライフ」～

◆◆◆地域への感謝を込め清掃奉仕活動◆◆◆

毎年、春は桜の季節を前に、秋は全国一斉「シルバーの日」に合わせ、センターPRを兼ねて地域の環境美化に貢献することを目的に、年に2回の清掃ボランティア活動を実施しております。

《春》4月19日、総勢81名



《秋》10月16日、総勢84名



グラウンドゴルフ大会開催！ (25名参加)

10月16日、シルバーの日清掃ボランティア終了後に六戸町館野公園においてグラウンドゴルフ大会が開催されました。前日に降った雨のため難しいコースとなっていました。プレー途中からは太陽も顔をのぞかせました。ホールインワンあり、珍プレーあり、笑いの絶えない楽しい大会となりました。



- 大会結果
- 優勝 馬場 愛子
 - 第2位 西 舘 勇 男
 - 第3位 小比類巻 芳雄
 - 第4位 馬場 つ 糸
 - 第5位 柏 崎 廣 子

～ 互助会会員研修旅行 岩手盛岡の旅 (11月27日) 45名参加 ～

今年度の互助会会員研修旅行は岩手県盛岡市方面へ行ってきました。「盛岡手づくり村」では焼き団子づくりを体験し、伝統工芸品を見学しました。続いて、石割桜、盛岡城跡公園、赤レンガ館などの名所を車窓から眺めながら昼食会場の「初駒」へ。わんこそば付きの海・山の幸膳は皆さんにも好評でした。昼食後に訪れた「岩鑄鉄器館」では南部鉄器の製造過程を見学し、売店では色とりどりの急須や調理器具に感嘆し、気に入ったものを購入。「原敬記念館」では盛岡市出身で初の平民宰相、原敬の生涯についてガイドさんの説明を聞きながら、自筆の資料や愛用品等を見学しました。帰りは岩手山サービスエリアでたくさん買い物。曇り空も吹き飛ばす、楽しい旅行となりました。



～ きらり！女性活躍ミーティングに参加 ～

10月22日に青森市の東奥日報新町ビルにおいて「きらり！女性活躍ミーティング」が開催されました。当センターからは吉田紀美男理事長、川口栄子理事、村井真知子理事、女性職員3名が参加しました。女性会員活躍の先進地である福井市シルバー人材センターの朝倉由美子氏の講演を拝聴したほか、青森県女子体育連盟の指導のもと、2026年に開催されるあおり国スポの「青の煌めきダンス」を踊ってきました。





ロコミで広げよう！仲間の輪

新入会員募集

センターの事を知りたい、入会したいというお知り合いの方がおりましたらぜひお誘いください。皆様のご協力をお願いいたします。

入会したい方は必ず入会説明会に参加していただくことになります。説明会の日程をお知りになりたい方はセンター事務局へお問い合わせください。

センター事務局 TEL 0178-52-3177

令和6年度 会員数



区分	男性	女性	計
六戸町	61人	38人	99人
おいらせ町 (下田地区)	78人	32人	110人
おいらせ町 (百石地区)	47人	44人	91人
計	186人	114人	300人

(令和6年12月31日現在)

★各種講習会について

当センターでは体操やスマートフォン操作の講習会を行っております。詳細については事務局だより等にてお知らせします。

皆様のご参加をお待ちしております。



★配分金の所得税法上の取り扱いについて

シルバー人材センター会員の配分金収入は、所得税法上「雑所得」とされており、その金額や公的年金の受給等により、確定申告をする必要があります。配分金収入については必要経費として55万円までの控除が認められています。(ただし収入金額を限度とします)

例) 配分金と公的年金等の場合

$$\left\{ \begin{array}{l} \text{配分金} - \text{必要経費の} \\ \text{控除55万円} \end{array} \right. + \begin{array}{l} \text{公的年金等} - \text{公的年金等} \\ \text{控除額} \end{array} - \left[\begin{array}{l} \text{基礎控除} + \text{その他の} \\ \text{48万円} \quad \text{所得控除} \end{array} \right]$$

$$\times \text{所得税率} = \text{所得税額}$$

所得の内容は事業所得（農業等）、センターからの配分金所得、派遣事業に係る給与所得、年金所得など個人により異なります。これにより控除される金額も変わりますので、所得の額に限らず申告することをお勧めします。詳しい内容については、町税務課へお問い合わせください。

編集後記

会員の皆様におかれましては、健康で新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

近年は物価の高騰による生活費の圧迫、全国的に上昇し続ける最低賃金、体調面に考慮した就業の仕方など、時代の変化に対応していくことが求められています。

就業による収入確保や生活の安定はもちろんのことですが、地域社会とのつながりや社会貢献、生きがいを求める会員も増えております。事務局職員は仕事の手配や事務処理のみならず、地域のニーズに応えながら皆様に生きがいを感じてもらえる環境づくりをしていく必要があると思っております。

今年の干支は「巳」です。

令和七年の「乙巳(きのとみ)」には伸び切った枝葉を糧にして一気に変化を起こすという意味があるそうです。これまでの努力が実を結んだり、硬直していた現状を打破する事柄が起こるといわれています。辛抱強さが試されますが、焦らず粘り強く取り組む姿勢が重要です。

当センターも干支にあやかり、変化の波をうまく乗り越えます。ますます繁栄していけるよう努力してまいります。

